



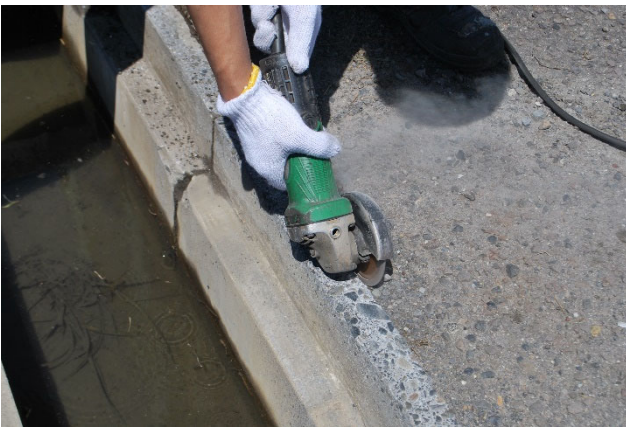



鋼板保護工法 ゴリハルコン



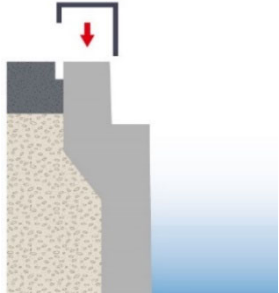

# 施工手順書

株式会社 宝機材

TEL : 058-327-2222 FAX : 058-327-2223

メール : [info@takara-kizai.com](mailto:info@takara-kizai.com)

<p>1</p>		<p>蓋を外し清掃する</p>
<p>2</p>		<p>コンクリートの欠損がある場合はモルタルで原状回復する</p>
<p>3</p>		<p>側溝の外側に幅 2 mm、深さ 2.5 mm 程度の切り込みを入れる</p>
<p>4</p>		<p>接着剤を攪拌する（可使用時間 40 分） 5 分程度練りが必要</p> <p>配合重量比：</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">   <b>2</b>              本剤(白色)         </div> <div style="text-align: center;">   <b>1</b>              硬化剤(灰色)         </div> </div> <p><b>⚠ 発熱するため耐熱性容器を使用する</b></p>

<p>5</p>		<p>混ぜ合わせた接着剤を全体に行き渡るように多めに塗布する</p>
<p>6</p>		<p>ゴリハルコンを設置しゴムハンマー等で叩き込む 浮いている箇所がないか確認する</p> 
<p>7</p>		<p>蓋を設置する (完全硬化24時間/23℃)</p>

注意事項：側溝の両側に施工する場合は、側溝と蓋のクリアランスをよくご確認ください。

すでにコンクリートが破損している場合はモルタル等で補修を行ってから施工してください。

クリアランスが狭い場合はゴリハルコンの短辺を側溝内側にしてご使用いただけます。